



高二小☆コミュニティ・スクールだより

令和7年度 第4号

板橋区立高島第二小学校

校長 榎田 佳江

記録 iCS委員 笠原拓巳

令和8年1月30日

第4回 板橋区コミュニティ・スクール（iCS）委員会 ご報告

令和7年度 第4回コミュニティ・スクール委員会を開催しましたので、以下のとおりご報告いたします。

今回もiCSアドバイザーが同席くださり、本校のiCSが“よりよく”運営できるよう、ご指導をいただきました。



開催日時：令和8年1月22日（木）

14:30～16:00

場所：高島第二小学校 会議室

次第：司会 山田 けい子 様

- (1) 校長あいさつ
- (2) 出席者（iCS委員長、各委員、教職員）自己紹介
- (3) iCS委員長あいさつ 竹内 愛 様
- (4) iCSアドバイザーのご紹介
- (5) 地域防災 進捗報告
- (6) 令和8年度 教育課程届（案）について
- (7) 熟議 テーマ：「令和8年度 教育課程の説明を受けて高二小児童（高二中学生、高島幼稚園園児）に体験させたいこと」
- (8) 委員の皆様より
- (9) 教育委員会より
- (10) iCSアドバイザー
一般社団法人共創プロジェクト
代表理事 香月 よう子 様



令和8年度教育課程届（案）について

○「MIRAI SCHOOL いたばし」を基にイエナプラン教育（子ども一人一人を尊重し、異年齢で交流しながら学び合う教育）のエッセンスを取り入れ、学びのエリアがめざす子ども像として5つの教育目標を掲げる。

【心の在り方】 【自立】 【貢献】 【共生】 【創造】

○5つの教育目標を達成するために、学びのエリアの中で、過去・現在・そして新たに体験させたいことを熟議のテーマとして行った。

熟議の様子

《グループ1》

- ・保育園、幼稚園の園児の皆さんに、小学校体験と行事の招待はとてもよかった。
- ・中学生が勉強を教えるリトルティーチャーは続けてほしい。
- ・昔のエンジョイ高二もよかったので、地域のお祭りに出店するのも交流するきっかけとしても新しく始めてみたい。
- ・異学年での給食の時間での交流を始めてもよいと思う。



《グループ2》

- ・中学校の先生が小学生に授業をしてもらうのはよかった。中学校体験ももっとやってもよいと思う。
- ・避難所の運営や認知症サポートなどは地域との協働で行えるため、新しく行ってみたい。
- ・学校の特性を生かして多文化交流を目的に出店を行う。

第1回 iCSから現時点での進捗報告 2 ～防災～

前回のiCSでも報告があった今年度末までに行おうとしていたことが徐々に始動しております。



- ・「地域の防災☆広め隊」発足。
- ・5、6年生の総合的な学習の時間にまなぽーと成増笠原さんと、大東文化大学 防災研究同好会「STERA」とともに防災カードゲームにて勉強をスタート。
- ・3学期からは本格的に防災の学習を行っている。
- ・高島平地域センター、UR都市機構、板橋区まちづくり推進室 高島平まちづくり推進課、高島平二丁目町会、高島平団地自治会、博報堂、博報堂教育財団にも協力していただき、日本総合住生活株式会社、志村消防署高島平出張所、板橋区危機管理部地域防災支援課にも今後ご協力いただくことになっている。

《今後行うこと》

- ・地域防災支援課と連携しながら「高二☆防災フェス」を学校と地域で合同開催する予定。（来年度）

委員の皆様 より

- ・地域と学校で上手く盛り上げようとするのはとてもよいと思う。
- ・避難所運営で学校での泊りの案も出ていたので、防災にどんどん力を入れていけるように関わっていききたい。
- ・保護者をもっと巻き込める行事も考えていききたい。
- ・学びのエリア内で協力し合えるのは素晴らしいと思う。
- ・他学年との交流をより深められると、防災にもつながっていきけると思うので、今後も支援していきたい。
- ・外国籍の児童の皆さんも日本語を話せる方が少しずつ増えてきているので、より交流がしやすくなると思う。

《まとめ》

異学年との交流は、行ってはいたがまだ関係性が希薄な部分もあるため、今回出た意見を取り入れながら子ども、地域、保護者を巻き込んだイベントを企画していきたい。

教育委員会 より

どの意見が、今回のテーマにもなった教育課程に対応して、皆さんで形にしていくのが楽しみになっていた。今回聞き馴染みのない「イエナプラン」や「スタンダードS」などの言葉は授業参観などに参加していただき、今までとの違いをぜひとも体感してほしい。

iCSアドバイザー 香月よう子様 より

教育課程の話は分からないことも多くあると思うが、教員の見せ場でもあり、子どもの願いや先生方の願い、地域の願いなど新しいことを取り入れながら、輝く日本を担う子どもたちを育てていくためにも、iCSとしてお手伝いをしたり、地域の想いを伝えていければよいと思う。Try&Errorで何を始めて、パンクしないように何をやめていくかも現場の先生方の意見を取り入れながら考えていく必要がある。

【予告】

12月9日から発足された「地域の防災☆広め隊」の皆さんが、保護者や地域に住んでいる方々に学習のまとめを発表していく予定のため、次回のiCS委員会では実際に防災の学習をしている様子を見学する。

次回（第5回）は
令和8年2月17日（火）
14:30～16:00

PTA会議室にて
問い合わせ：高二小 3936-1561

